



いろいろな人のくらしを 体験してみよう



みんなのまわりにいるいろいろな人のくらしを体験してみよう。
体験するとたくさんのがわかってくるよ。
わかったこと、気づいたことを書いてみよう。

目が不自由な人

もしも、病気で
目が見えなくなったら。



アイマスクを
かけて
歩いてみよう。



車いすに乗っている人

もしも、足をけがして
車いすに乗ったら。



車いすに
乗って
動いてみよう。



外国の人

もしも、海外に行って
言葉が通じなかったら。



言葉を使わず、
相手に何かを
伝えてみよう。



実際にその人のくらしを体験すると
わかることがたくさんあるね。



学んだことをまとめてみよう。



わたしたちのまわりまわりにいる人ひとのことをかんがえてみよう



わたしたちのまわりまわりにいる人ひとたちの姿すがたや行動こうどうをよく見てみよう。
まわりまわりにいる人ひとたちがどんなことことに困こまっているのか、
なぜ困こまっているのかかんがえてみよう。

たとえば

おばあちゃんや
おじいちゃんのことことを
かんがえてみよう。



気づきいたことことは
何なにだろう？

- 階段かいだんをゆっくりあるあり歩あくね。
- いつもテレビの音おとが大きいね。
- シルバーカーおを押おしているね。



どんなことことに
困こまっているんだらう？

- 階段かいだんを上あがるのが大変たいへん。
- テレビの音おとが聞こえにくい。
- 重おもたいものが持もてない。



それはなぜ
困こまっているんだらう？

- ひざひざが痛いたくて階段かいだんが上あがりにくい。
- 耳みみが不自由ふじゆうになって音が聞こえにくい。
- 手ての力ちからが弱よわくなって、重おもたいものが持もてない。



みんなのまわりまわりにいる人ひとのことをかんがえてみてね。



気づきいたことことは
何なにだろう？

どんなことことに
困こまっているんだらう？

それはなぜ
困こまっているんだらう？

いろいろな人ひとの暮らし暮らしを体験たいけんして、
いままであたりまえあたりまえに思おもっていたことことが
そうでないことことに気づきいたよね。



まなまなんだことことをまとめてみよう。

ユニバーサルデザインって何？

みんなのまわりにいるいろいろな人たちといっしょになって、
楽しく快適に過ごすために、くふうされたものやしくみを考えたり
思いやりのある行動をしたりすることがユニバーサルデザインなんだ。

これまでの学習で、わたしたちのまわりにいる、お年寄り、子ども、体が
不自由な人、外国の人、そして友だちなど、みんながいろいろな個性を
持っていることがわかったよね。

わたしたちみんなが、その人の個性に気づいて、その人の気持ちになって
ものやしくみをくふうすることや、思いやりの心をかたちにして行動
することが、ユニバーサルデザインなんだ。

ユニバーサルは日本語で「すべての人に共通の」という意味があって、
わたしたちみんなが、くらしやすいまちを考えて、ともに楽しく快適に
くらするようにくふうしたり、行動したりすることはとても大切なんだ。

ユニバーサルデザインを考える

1 いろいろな人がいて
個性があることを知ろう。

気づいたことは
何だろう？

日本語がわからない。

もしも、外国の
人がいたら…



2 その人がどんなことに
困っているか考えよう。

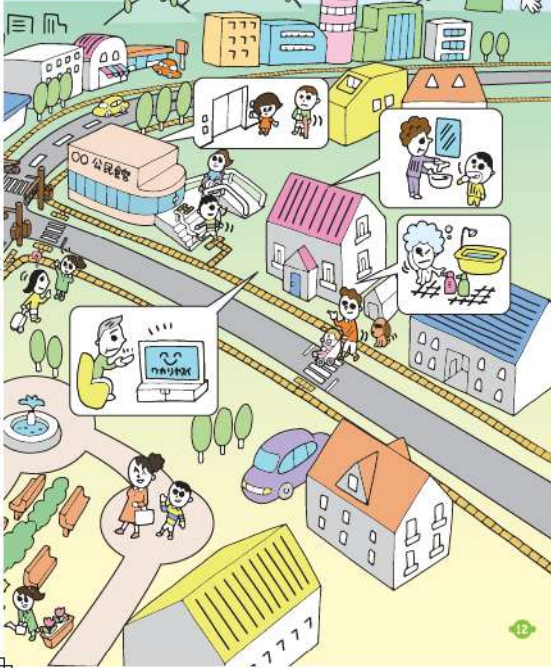
どんなことに
困っているんだろう？

外国語で書いた
看板がない。



わりにある をさがしてみよう!

どこにユニバーサル
デザインが
あるんだろう。



みんなもユニバーサル デザインを考えてみよう

- 1 いろいろな人がいて個性があることを知ろう。
- 2 その人がどんなことに困っているか考えよう。

気づいたことは何だろう?

→

どんなことに困っているんだろう?

気づいたことは何だろう?

→

どんなことに困っているんだろう?

みんなのまわりにいる人を選んで考えてみてね。5,6ページの体験から考えてみるのもいいよ。

●くふうされたものやしくみのユニバーサルデザイン
くふうされたものやしくみのユニバーサルデザインには、お年寄りや子ども、体が不自由な人など、誰もが楽に移動できるエレベーター、耳の不自由な人がテレビを見やすいように、音や声を文字で表示する文字放送、外国の人でもわかる外国語で書かれた看板などがあるよ。
"みんなにやさしい"ものやしくみがユニバーサルデザインだね。

●思いやりのある行動のユニバーサルデザイン
みんながすぐにできるユニバーサルデザインに、思いやりのある行動をするということがあるよ。例えば、道に迷った人に声をかけて教えてあげたり、重い荷物を持ったお年寄りには声をかけて持っただけたりするといいね。
"みんながやさしい"気持ちになることもユニバーサルデザインだね。

- 3 なぜ困っているか、その理由を考えよう。

それはなぜ困っているんだろう?

看板の日本語が読めない。



4 みんなが楽しく快適に
くらすために、
できることを考えよう。

どんなくふうされたものやしくみが
あるんだろう?

看板に外国語も書いてあるよ。日本語がわからない外国の人が見てもわかるね。

どんなもづかいや思いやりのある行動があるんだろう?

声をかけて、道を教えてあげることも大切だね。



みんなのま ユニバーサルデザイン



1 ● ● ● 避難所看板

学校は災害のときの避難所になっているから、誰でもわかるように、外壁でも表記してあるよ。



2 ● ● ● 使いやすい文房具

若き人の人も若き人の人もに寄りやすいハサミなど、くふうされた文房具があるよ。



3 ● ● ● マタニティマーク

お腹に赤ちゃんがいることを知らせなくても見ただけでは認識できないから、電車やバスの中でこのマークを身につけた人を見かけたら譲をゆずろう。



5 ● ● ● ペンチ

ペンチがあると、耳でも気軽に休めるね。お車庫の鍵が不自由な人もみんなが安心して利用できるように。

4 ● ● ● まごころ駐車場

まごころ駐車場は、車に乗りやすいように、高齢者や障害のある人などが乗り降りしやすくなるように、道路の近くに広くつくられているよ。その人たちのためにはここは車を止めないようにしよう。



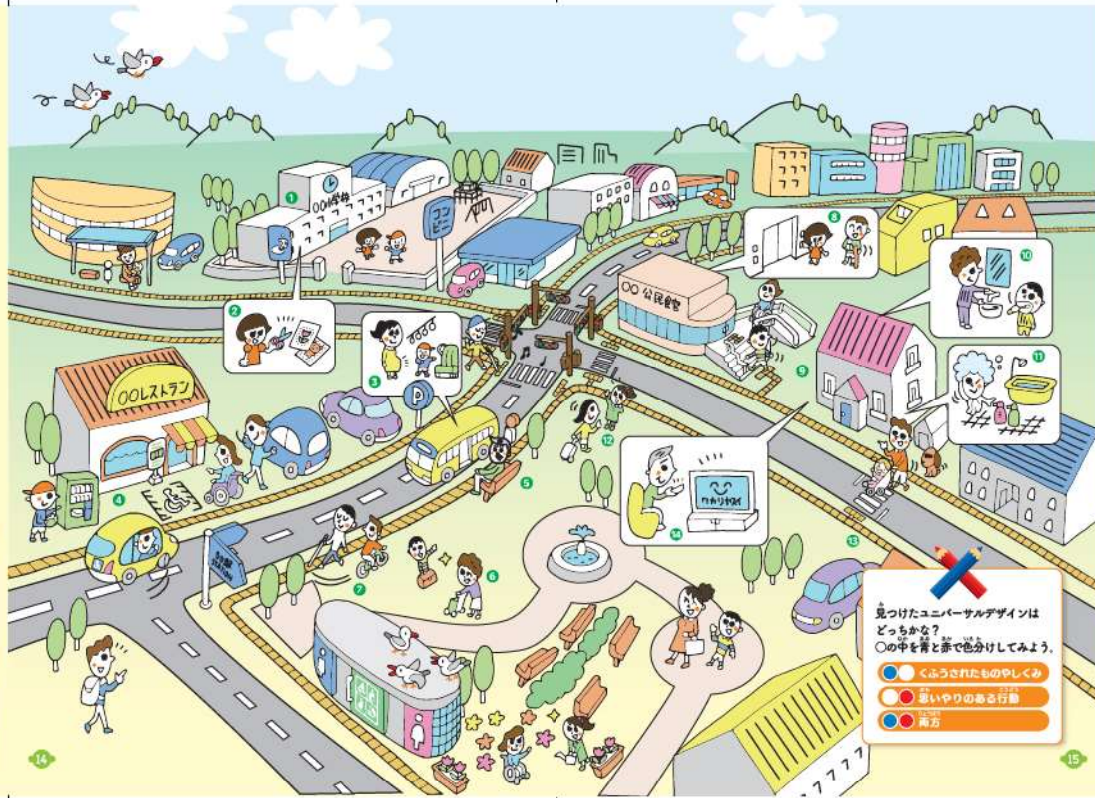
7 ● ● ● 点字ブロック

歩道にある黄色い点字ブロックは、目の不自由な人が歩くために必要な視覚的ブロック。目の不自由な人が安心して歩けるように、点字ブロックの上には自転車を止めないようにしよう。



6 ● ● ● 声かけ

置いたものを持っている人などには「どうしましたか?」「何かお手伝いしましょうか?」と声をかけてみよう。必要な、その人に合わせたお手伝いをしよう。



見つけたユニバーサルデザインはどっちかな?
○の中を青と赤で色分けしてみよう。

- ● ● くふうされたものやしくみ
- ● ● 思いやりのある行動
- ● ● 声かけ



くふうされたものやしくみに色をぬってみよう。

8 ● ● ● エレベーター

エレベーターがあると、簡単に移動できるので、思いやりのある人に必要だね。お年寄りやけがをしている人も楽に移動できるね。



9 ● ● ● スロープ



スロープは、思いやりに乗っている人やベビーカーを使っている人にも必要だね。お年寄りも楽に移動できるね。

10 ● ● ● レバー式じょうりょう

レバー式のじょうりょうなら、レバーを上げ下げするだけで、手でもお年寄り、手にはがえている人も楽に茶を出すたり止めたりできるね。



11 ● ● ● シャンプーの容器

さねればシャンプーの容器の側面に目印がついているよ。目が不自由な人だけじゃなく、目を痛めて髪を洗っているときも、どちらがシャンプーかわかって便利だね。

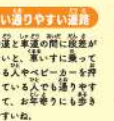


12 ● ● ● おもてなしの心

道に迷っている人がいたら道を教えてあげよう。旅行などで帰りに来ている人にはおもてなしの心で接しよう。

13 ● ● ● 段差のない通りやすい道路

歩道と車道の間に段差がないと、思いやりに乗っている人やベビーカーを押している人でも通りやすく、お年寄りにも歩きやすいね。



14 ● ● ● テレビの字幕や手話の放送

聴覚が不自由な人のために、テレビの音や声が字幕で表示されるよ。手話のついた放送もあるよ。



ここでは、みんなのまわりにいる人を選んで
その人の気持ちになって、ものやしくみをくふうしたり、
思いやりの心をかたちにして行動したりすることを考えてみよう。

3 なぜ困っているか、
その理由を考えよう。

それはなぜ
困っているんだろう？

それはなぜ
困っているんだろう？

4 みんなが楽しく快適に
くらすために
できることを考えよう。

どことなくふうされたものや
しくみがあるんだろう？

どんな心づかいや思いやりの
ある行動があるんだろう？

どことなくふうされたものや
しくみがあるんだろう？

どんな心づかいや思いやりの
ある行動があるんだろう？

学んだことをまとめてみよう。



みんながくらししているまちの ユニバーサルデザインを見つけよう



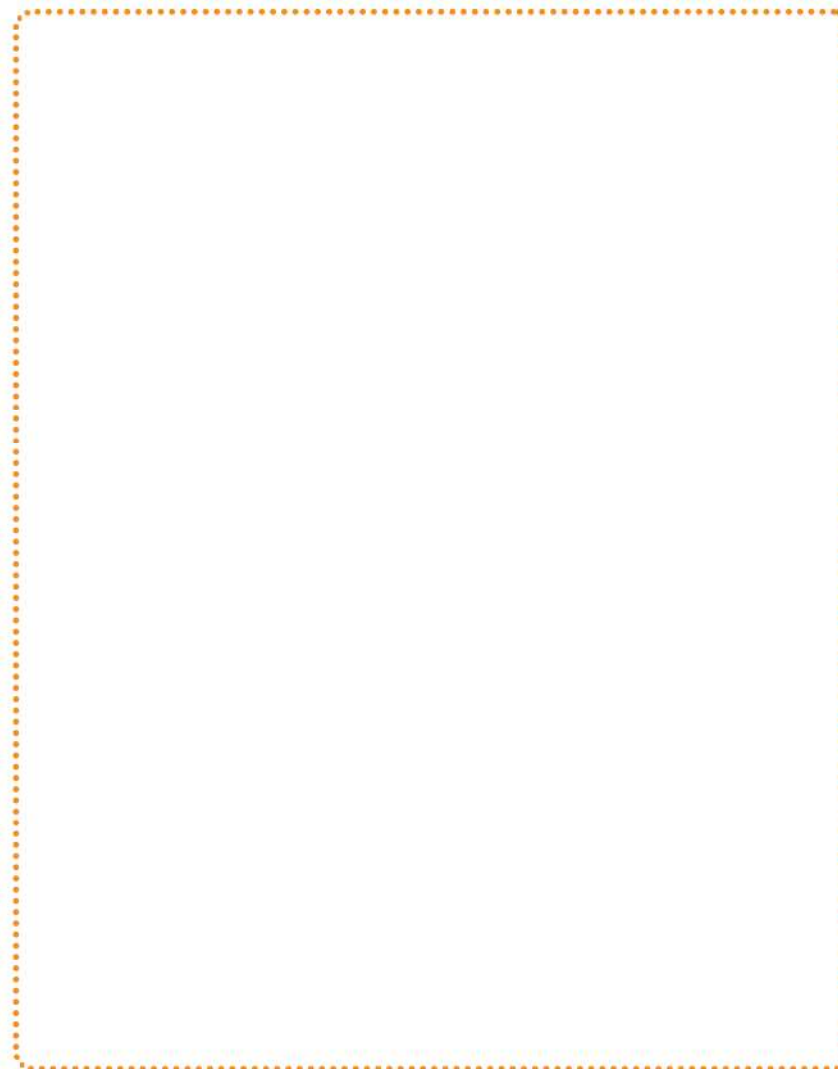
みんながくらししているまちには、
どんなユニバーサルデザインがあるかがしてみよう。



みんながくらししているまちには
どんなユニバーサルデザインがあるかな。
家や学校、いつも通っている通学路やいつも行くお店で
くふうされたものやしくみをさがしてみよう。

また、思いやりのある行動をしている人を
見かけたことはないかな。

まちに出て、いろいろな人の行動を
観察してみよう。



ユニバーサル都市・福岡をめざして

みんながやさしい、みんなにやさしい福岡のまちは
くふうされたものやしくみと
みんなの思いやりのある行動でつくられるんだ。

ユニバーサル都市・福岡って何？

わたしたちのまちには、みんなが楽しく快適にくらすためのユニバーサルデザインがたくさんあることがわかったよね。みんなの家や学校、いつも通っている通学路など、まちの中で楽しく快適にくらすためのものやしくみをくふうすることが「みんなにやさしいまち」をつくり、わたしたち一人ひとりの思いやりの心をかたちにして行動することが「みんながやさしいまち」をつくっていくよ。
「ユニバーサル都市・福岡」は、みんながくらすこの福岡のまちを、くふうされたものやしくみ、そして思いやりのある行動でいっぱいにしていくことをめざしているんだ。



「ユニバーサル都市・福岡」をめざしていくために、わたしたちができることを考えてみよう。



この笑顔のサルのマークを知っていますか？
これは、「ユニバーサル都市・福岡」のマークです。
みんなに親しみやすく、覚えてもらいやすいサルの顔の中に、「人」の字があって、それを「ハート」で囲むことで、人がやさしさや思いやりに包まれている様子をあらわしています。また、サルの笑顔は、みんなにとってくらしやすいまちを、みんなが笑顔で語り合う様子をあらわしています。
みんなでいっしょに、この福岡市を、誰もが笑顔でくらすまちにしていきたいと思います。

福岡市長 高島 宗一郎



使いやすいユニバーサルデザイン

●ペットボトル

みんなもよく手にするもので、重くても持ちやすいように、くふうされているよ。



●大きなスイッチ

スイッチが大きいと、押す力もいらなしいし、楽に押せるから荷物を持っていても便利だね。



●使いやすい自動販売機

ボタンが低いところであって、お金を入れやすく、商品も取り出しやすいね。



●自動ドア

車いすに乗った人はもちろん、両手に荷物を持っている人にも便利だね。



●使いやすい券売機

車いすに乗った人でも使いやすいように低いところであって、英語や韓国語、中国語の表示もあるよ。



●エレベーターのボタン

ボタンが左右両方にあって、車いすに乗った人でも使いやすいように、低いところにあるよ。



どこでも自由に出かけやすいユニバーサルデザイン

●ノンステップバス

バスの床が低いから、車いすに乗った人やお年寄りも乗り降りしやすいね。



●広い改札口

幅が広いから、車いすに乗った人はもちろん、大きい荷物を持った人でも楽に通れるね。



●受付カウンター

低いカウンターがあれば、車いすに乗った人や子どもにも使いやすいね。



●多目的トイレ

障がいのある人や授乳する人の優先のトイレだよ。マナーを守って使おうね。



●窓口での伝えるくふう

目の不自由な人、耳の不自由な人にも、対応してくれるくふうがあると安心だね。



●盲導犬用トイレ

目の不自由な人が盲導犬を連れてまちを歩くときに、盲導犬のためのトイレは必要だね。





安全・安心なユニバーサルデザイン

●音のでる信号機

目の不自由な人のために、歩行者信号が青のとき、わたる方向によって違う音が流れるよ。



●ベンチのあるバス停

ベンチがあると、外でも気軽に休めるから、みんなが安心して外出できるね。



●手すり

階段に手すりがあると、お年寄りや小さな子どもも安心して使えるね。



●自転車の道

自転車が通れる道がきちんとあるから、みんなが安全に歩道を歩けるね。



●安心して乗れるくふう

ホームと電車との段差がなくて、すき間もないからベビーカーを使う人でも安心して乗れるね。



●安全な押しピン

針のまわりをゴムでカバーしているから、針で指を刺したりすることがないんだね。



わかりやすい！これもユニバーサルデザイン！

●携帯電話

便利な使い方ができるから、子どもからお年寄りまで、いろいろな人に使われているよ。



●風呂敷

大きいものから小さいもの、いろいろなかたちのものを包むことができて便利だね。



●障がいのある人もない人もいっしょに…

いろいろな人が個性を持っていっしょにくらしていけるまち。それもユニバーサルデザインだね。障がいのある人が作った商品のコンクールを行ったり、障がいのある人とキャンプで交流したり、いろいろなことが行われているよ。

みんなはこのマークを見たことがある？



これはピクトグラム（絵文字）といって、絵を見れば誰にでも伝えたいことがわかるようくふうされたものなんだ。このマークは、障がいのある人が使うことができるものはっきりと知らせるためのマークで、このマークのあるエレベーターやトイレを見かけたらマナーを守って使おうね。

みんなはこのマークを知ってる？



上のマークは「オストメイトマーク」といって、人工のぼうこうなどを体のなかに着けている人のためのものがあることを知らせるマークだよ。



下のマークは「ハートプラスマーク」といって、心臓や呼吸器など体のなかに障がいのある人を知るためのマークだよ。障がいのあることが外からはわかりにくいので、バスなどでこのマークを身につけている人を見かけたら席をゆずらないとね。

このほかにもみんなのまわりにどんなピクトグラムがあるか、さがしてみよう。





みんながやさしい、みんなにやさしいまちを絵にしてみよう



みんながくらしやすいまちになるように、ものやしくみをくふうしたり、
思いやりのある心^{こころ}をかたち^{かんが}にしたりすることを考えて、みんなの理想^{りそう}のまちを自由^{じゆう}に絵^えにしてみよう。

絵^えの名前^{なまえ}やくふうしたところ^かを書こう。



年 組 名前()